



自分に挑戦！ チャレンジ南関中

2020年10月23日発行

文責 樹本



夢を描き、絆を深め、自分に挑戦する生徒の育成～輝きと潤いのある学校づくりをめざして～

「満開 ～ステージ上に聲が咲く～」

[令和2年度南関中文化の日テーマ]

このテーマは、自分たちの将来について考えることや、学級・学年・学校の生徒一人一人の絆が深まることを願って設定されました。



・伝える（表現する）ことで大事なこと

- ① 観る者すべての人にはっきり聞こえる声の大きさ（音量）
- ② 言葉一つ一つが理解できる発表の早さ
- ③ 思いを伝えるために相手を見る（目力の大切さ）

以上3点を開会式で校長から全校生徒に話しました。

・3年生のラストステージ

プログラム1番は、吹奏楽部の演奏です。3年生6人にとっては、この演奏が最後となり、中学校部活動の引退です。振り返れば、入学してから町の祭り等に参加して、町民のみなさんに演奏を披露してきました。本年度は、町の行事が全て中止となり、多くの人前で演奏するのは今回が初めてでした。これまで私たちに素晴らしい演奏を聴かせてくれたことに心から感謝します。

・「総合的な学習の時間」の発表

校長はプログラムにこんなメモをしました。

1年 ハキハキしている。先輩を讃えるコメントは良い。南関町の成り立ちがわかり勉強になった。笑いを誘うところを真剣にやるから観る者が本当に喜ぶ。

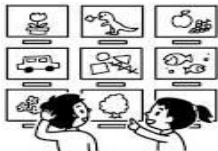
2年 学年のまとまりを感じる。考えさせるメッセージが多い。家族への思いは「感動」。昨年からの成長を感じる。

3年 タブレットの活用は画期的。プレゼン資料が整理されてわかりやすい。深い学び。SDGsは良い勉強

・合唱コンクール

廊下から聞こえてくる歌声は、日に日に学級のまとまりを感じました。順位をつけ難い本番のときばえでしたが、以下のような結果となりました。

- ☆最優秀賞 2年2組
- ☆優秀賞 3年1組・2年1組
- ☆最優秀指揮者賞 2年2組 西田 彩桜さん
- ☆最優秀伴奏者賞 3年1組 池田 心さん
- 3年2組 森 怜那さん



体育大会同様、今出来ることに頑張るといふ生徒の姿がうかがえ、内容を縮小してでも実施して良かったと、つくづく思っています。開会式で言った伝えることで大事なことを、多くの生徒が出来ており、「文化の日」の行事を通して成長した姿が多く見られました。本年度は、感染対策のため休日開催から予定を変更して平日に行いましたが112名の方が来校されました。多くの方に観覧いただいたことにも感謝します。「文化の日」の取り組みで高まった力を自分のものにするために、日常の授業等でも発揮してください。きっと将来に役立ちます。

「頑張りました」男子6位・女子13位

[玉名荒尾中体連駅伝競走大会（10/21 実施）]

やや気温が高い中でのレースとなりましたが、男女とも持っている力を発揮して精一杯頑張りました。残念ながらチームとして掲げた目標に一歩およびせんでしたが、仲間と目標達成のために頑張ったこと。そして、自己ベストをめざして厳しさに耐え、練習を重ねたことは無駄では無く、きっと今後の人生に役立つものです。中体連主催の競技はこれが最後となります。3年生全員が引退となり、受験モードに入ります。次に活躍する場所を決定するために、受験に全力集中してください。



選抜駅伝メンバーのみなさんお疲れ様でした。

区間5位以内に、以下の選手が入りました。

男子1区	4位 (12' 43")	黒肥地 健琉さん
2区	3位 (9' 51")	中村 映斗さん
3区	2位 (9' 26")	福田 羽望さん

「文化の日」の取り組みで

「身に付けて欲しい能力」にふれた瞬間

夢「自分の未来を創造する力」

- ・多くの仕事に関する情報を知った。
- ・南関町の過去及び現状を知り、未来を創造する機会となった。
- ・SDGsの視点で南関町のことを深く考えることができた。

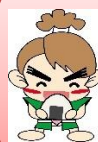
絆「相手意識を持った適切な対応力」

- ・正確に伝えるという表現力を学んだ。
- ・仲間の発表や合唱を真剣に聞くことができた。
- ・自分の考えを述べ、仲間の意見を尊重して、より良いものを求めた。



挑戦「自ら考え自ら行動する力」

- ・学級、学年、学校のために貢献した。
- ・学んだことを、どのようにまとめた方がよいか工夫した。
- ・学級が一つになるために努力した。
- ・今出来ることに自分なりに頑張れた。



次の「とっば食堂」は、
11月6日（金）